

**セコムパスポート for G-ID 司法書士電子証明書**  
**電子証明書利用ツールマニュアル**

**Version 1.30**

**2024年7月19日**

**セコムトラストシステムズ株式会社**

改版履歴		
版数	日付	内容
1.00	2021/1/29	初版発行
1.10	2022/6/8	・サポート OS に Windows11 追記、IE の画像を edge の画像に修正、 表記の修正
1.20	2024/1/16	・動作環境 OS の変更、表記の修正
1.30	2024/7/19	・関連情報 加入者利用規定の URL を修正

## 目次

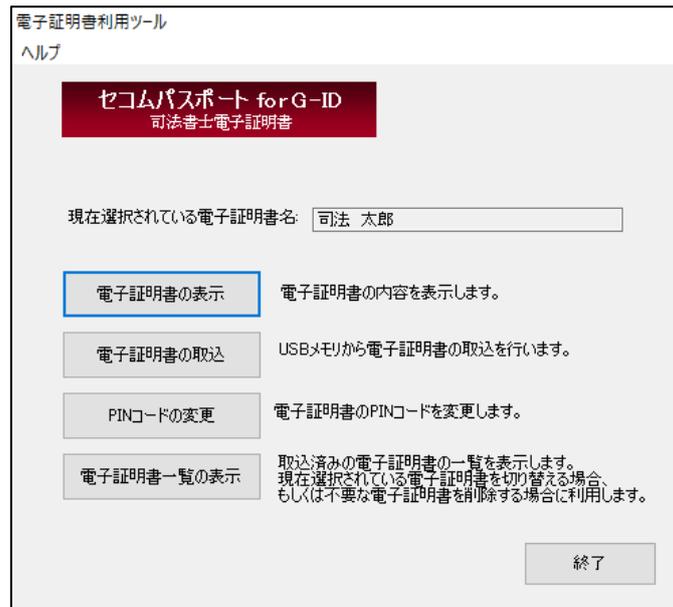
はじめに.....	1
<b>1. 利用準備.....</b>	<b>2</b>
1.1. ご利用環境の確認 .....	2
1.2. ご利用時のパソコンのユーザーアカウントについて .....	2
1.3. 事前準備 .....	2
1.4. 電子証明書利用ツールのインストール .....	3
<b>2. 電子証明書の取込と利用開始パスワードの設定.....</b>	<b>7</b>
<b>3. 電子証明書の表示 .....</b>	<b>11</b>
<b>4. PINコードの変更 .....</b>	<b>13</b>
<b>5. 電子証明書を利用する.....</b>	<b>15</b>
5.1. 電子証明書の利用開始 .....	15
5.2. 電子証明書の利用停止 .....	18
<b>6. 取込済みの電子証明書を管理する .....</b>	<b>19</b>
6.1. 電子証明書一覧の表示 .....	19
6.2. 使用する電子証明書の切り替え .....	21
6.3. 利用開始パスワードの変更を行う.....	24
6.4. 電子証明書のニックネームの変更を行う .....	26
6.5. 電子証明書を本ツールから削除する.....	29
<b>7. その他の操作.....</b>	<b>31</b>
7.1. オンラインマニュアルを取得する .....	31
7.2. バージョンを確認する.....	32
7.3. 電子証明書利用ツールのバージョンアップ.....	33
7.4. 電子証明書利用ツール、旧セキュアタイプをアンインストールする .....	34
7.5. 他のパソコンで電子証明書を利用する .....	37
<b>8. エラーメッセージの対処.....</b>	<b>38</b>
8.1. 電子証明書利用ツールに関するエラーメッセージ.....	38
8.2. インストール・アンインストールに関するエラーメッセージ.....	47
<b>9. 関連情報 .....</b>	<b>49</b>
9.1. お問い合わせ先 .....	49
9.2. 関連情報 .....	49

## はじめに

「司法書士電子証明書利用ツールマニュアル」(以下、「本書」という)は、電子証明書利用ツール（以下、「本ツール」という)の操作方法を説明するマニュアルです。

本ツールは、司法書士電子証明書（以下、「電子証明書」という)を暗号化してご利用いただくためのツールです。事前に、電子証明書管理ツールより電子証明書のダウンロードおよび電子受領書の送信を行ってください。

### 本ツールのメイン画面



本ツールでは、電子証明書に関する以下の操作が行えます。

ボタン	説明
電子証明書の表示	電子証明書の記載内容を表示します。
電子証明書の取込	電子証明書を本ツールに取込みます。
PINコードの変更	電子証明書の利用時に使用する PIN コードを変更します。
電子証明書一覧の表示	取込済みの電子証明書の一覧を表示します。 その他、以下の操作を行えます。 <ul style="list-style-type: none"><li>● 取込済みの電子証明書の記載内容の表示</li><li>● 利用する電子証明書の切替</li><li>● 利用開始パスワードの変更</li><li>● ニックネームの変更</li><li>● 取込済みの電子証明書の削除</li></ul>
ヘルプページ	本サービスのホームページを Web ブラウザーで表示します。

## 1. 利用準備

本ツールのご利用にあたり、以下の内容をご確認ください。

なお、本書は、Windows 10 のパソコンでの操作および電子証明書のバックアップを USB メモリーに保存している想定で作成しています。ご利用のパソコンの OS およびバックアップの保存媒体によっては、本書の画面と異なる場合がありますのでご了承ください。

### 1.1. ご利用環境の確認

本ツールのサポート対象の環境は以下のとおりです。

#### 【対応 OS】

- Windows 10 （日本語版、32bit 版・64bit 版）
- Windows 11 （日本語版、64bit 版）

※Windows の最新サービスパック、最新の Windows Update の適用を推奨

#### 【ご利用になれない環境】

- Windows のグループ・ポリシーによる制限がある場合
  - セキュリティソフトによる制限がある場合
  - Windows パーソナルファイアウォールによるインターネット制限がある場合
- Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Windows の正式名称は Microsoft Windows Operating System です。

### 1.2. ご利用時のパソコンのユーザーアカウントについて

管理者権限を持つユーザーアカウントで本ツールをインストールし、同一のユーザーアカウントでご利用ください。また、操作は加入申込者本人が行ってください。

### 1.3. 事前準備

本ツールインストール前に、以下をご用意ください。

用意するもの	備考
パソコン	インターネット接続しているもの
電子証明書を保存した USB メモリー等記録媒体	電子証明書の取込みを行うため
「識別番号および PIN コードのお知らせ」	電子証明書の発行後に本人限定受取郵便で受け取られた書類

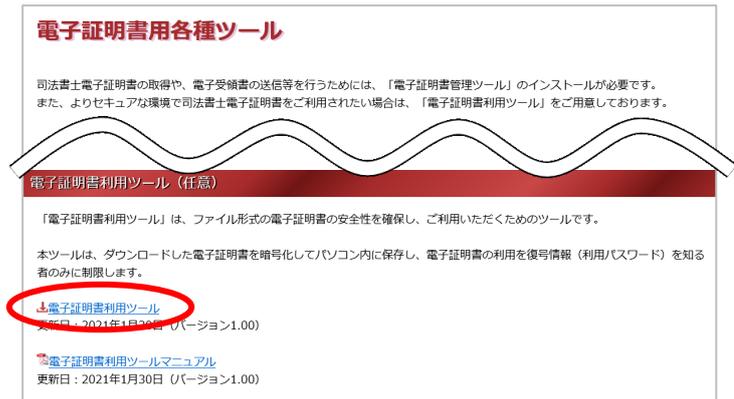
また、本ツールのバージョンが最新でない場合、または、「司法書士電子証明書ダウンロードツール（セキュアタイプ）」（以下、「旧セキュアタイプ」という）をご利用中の場合は、必ず本書の「7.4 電子証明書利用ツール、旧セキュアタイプをアンインストールする」の手順でアンインストールを行ってください。

## 1.4. 電子証明書利用ツールのインストール

- ① 司法書士電子証明書サービスホームページのメニューから「電子証明書利用各種ツール」をクリックします。



- ② 「電子証明書利用ツール」のダウンロードのリンクをクリックします。



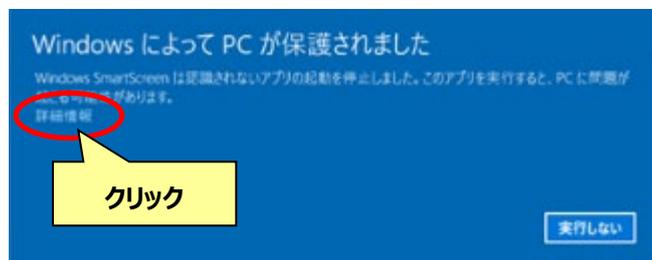
- ③ 画面右上に表示される「ファイルを開く」をクリックします。



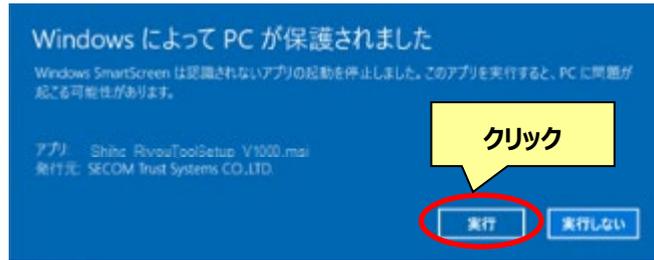
### 警告画面が表示された場合①

Windows Smart Screen による警告画面が表示される場合があります。以下の手順でご対応ください。

- ① 「Windows によって PC が保護されました」画面が表示された場合、説明文下の「詳細情報」をクリックします。



- ② [実行]ボタンをクリックします。ダウンロードが開始されます。



### 警告画面が表示された場合②

Windows Smart Screen による警告画面が表示される場合があります。以下の手順でご対応ください。

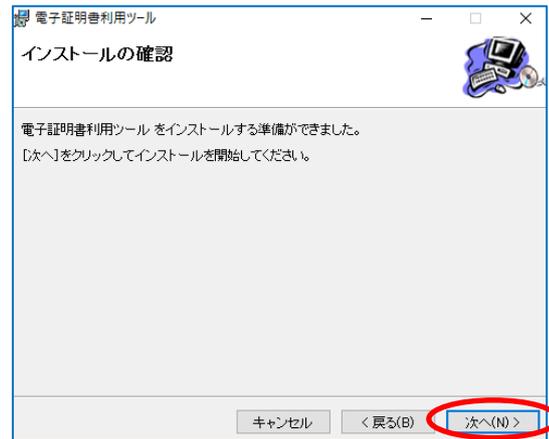
- ①「現在、SmartScreen を使用できません」画面が表示された場合、説明文下の「実行」をクリックします。



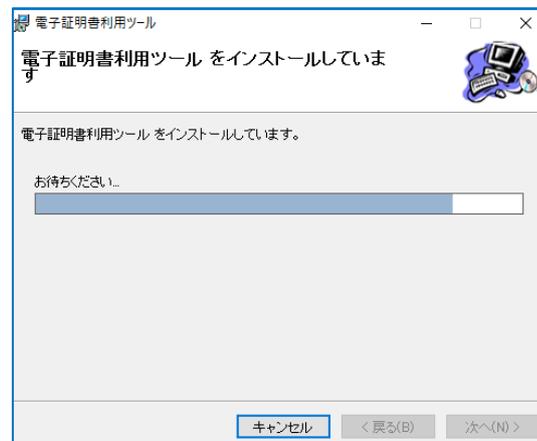
- ④ インストーラーが起動し、電子証明書利用ツールのインストールを開始します。  
表示内容をご確認いただき、[次へ(N)]ボタンをクリックします。



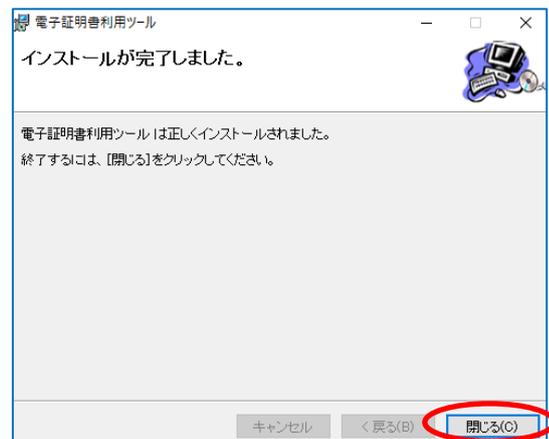
- ⑤ インストールの準備ができました。  
[次へ(N)]ボタンをクリックします。



- ⑥ インストール中です。



- ⑦ インストールが完了しました  
[閉じる(C)]ボタンをクリックします。

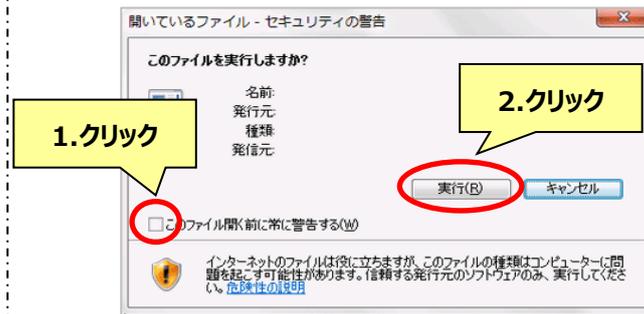


- ⑧ デスクトップに「電子証明書利用ツール」と「利用開始（電子証明書）」のアイコンが表示されます。「電子証明書利用ツール」のアイコンをダブルクリックし、電子証明書利用ツールを起動します。



【補足】

以下のようなセキュリティ警告画面が表示された場合は、「このファイル開く前に常に警告する」のチェックを外し、「実行」ボタンをクリックしてください。



- ⑨ 電子証明書利用ツールが起動します。



以上で、電子証明書利用ツールのインストールは完了です。

## 2. 電子証明書の取込と利用開始パスワードの設定

本ツールで電子証明書を利用するための準備を行います。USB メモリー等に保存した、電子証明書のバックアップを用意してください。

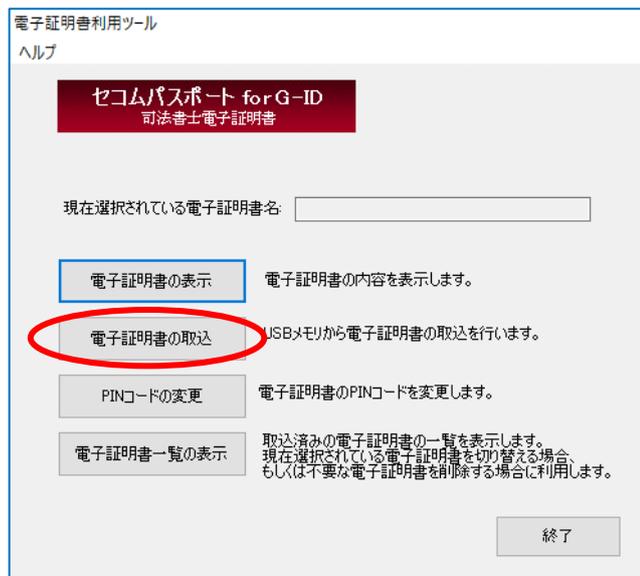
### 初めて利用する場合以外で本操作が必要な方

- 新たにパソコンを購入した
- パソコンに保存した電子証明書を誤って削除してしまった
- 変更した PIN コードを失念した(※)

上記のような場合は、USB メモリー等に保存した電子証明書をパソコンにコピーし、取込みを行うことでご利用いただけます。

※変更した PIN コードを失念した場合は、該当の電子証明書を保存先のフォルダーより削除してから操作を行うことを推奨します。その過程で「利用開始パスワード」の設定も行います。

- ① [電子証明書の取込]ボタンをクリックします。



② 電子証明書の取込画面が表示されます。次の1～7の項目を入力します。

電子証明書利用ツール

電子証明書の取込を行うため、以下の情報を設定してください。

**証明書情報 (\*必須)**

1 電子証明書のニックネーム  ニックネームは電子証明書一覧で電子証明書を識別するために使用されます

電子証明書:   2

3 PINコード:  識別番号およびPINコード送付のお知らせに記載されている「PINコード」

**暗号化情報 (\*必須)**

作業フォルダ:   4

(重要) 作業フォルダは、「利用開始(電子証明書)」により、暗号化された電子証明書データから利用可能な電子証明書データが復元されるフォルダです。各電子申請用ソフト(「法務省 登記・供託オンライン申請システム 申請用総合ソフト」、「法務省 PDF署名プラグインソフト」、「国税庁 電子申請・納税システム(e-Tax) e-Taxソフト」)にて、電子署名する際に指定するフォルダのため、**指定した場所を必ず記憶しておいて下さい。**

5 利用開始パスワード:  利用開始パスワードは、4～16桁の半角英数字(小文字)で任意の値を指定して下さい。この利用開始パスワードは、電子証明書を利用開始する際に必要のため、**必ず記憶しておいて下さい。**

6 利用開始パスワード確認用:

**オプション (\*任意)**

7 暗号化された鍵データは自動的に所定の場所に保存されます。保存場所を任意に指定したい場合は、「暗号化された鍵データの保存場所を任意に指定する」をチェックし、「参照」ボタンをクリックして任意のフォルダを指定してください。

暗号化された鍵データの保存場所を任意に指定する

## 1～7の入力方法

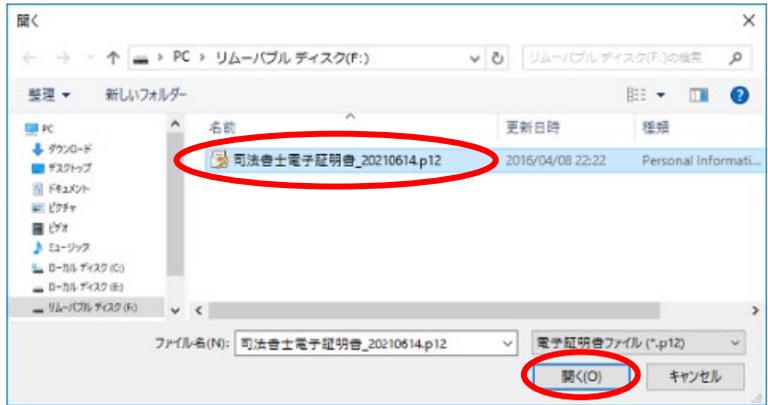
1

“電子証明書のニックネーム”に任意のニックネームを入力します。ニックネームは、電子証明書一覧で電子証明書を識別するために使用されます。

2

[参照]ボタンをクリックし、ツール内に取込む電子証明書ファイルを指定します。

電子証明書ファイル（USB メモリー内に保存したファイル）をクリックし、[開く(O)]ボタンをクリックします。ご利用のパソコンの設定によっては、電子証明書ファイルの拡張子(「.p12」の部分)が表示されない場合があります。



3

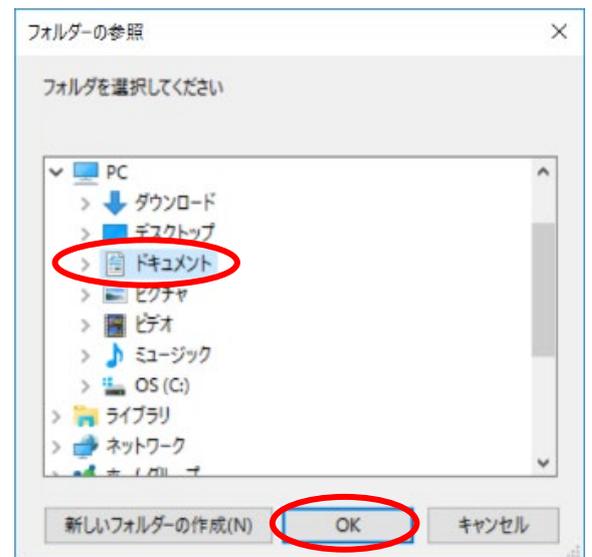
「識別番号および PIN コードのお知らせ」に記載されている PIN コードもしくは変更した PIN コードを入力します。

**【留意事項】 PIN コードの入力について**

PIN コードは半角英数字(小文字)・4～16 桁を入力してください。入力があまくいかない場合は、メモ帳や Excel 等に入力した文字をコピーし、貼り付けてください。パスワードの入力に回数制限はありません。

4

[参照]ボタンをクリックして、取込まれた電子証明書に対して作業を行うフォルダーを指定し、[OK]ボタンをクリックします。



5・6

“利用開始パスワード”および“利用開始パスワード確認用”に、「利用開始パスワード」として用いる任意の文字を入力します。

- 入力可能な文字数 : 4～16 桁 ※8 桁以上を推奨
- 入力可能な文字の種類 : 半角英数字(小文字)

 A screenshot of a password input form. It has two input fields: '利用開始パスワード' and '利用開始パスワード確認用'. Both fields contain masked characters (dots) and are circled in red. To the right of the fields, there is a note: '利用開始パスワードは、4～16桁の半角英数字(小文字)で任意の値を指定して下さい。この利用開始パスワードは、電子証明書を利用開始する際に必要なため、必ず記憶しておいて下さい。'

7

暗号化された鍵データの保存場所を指定します。保存場所を指定しない場合は【7-1】、指定する場合は【7-2】をご確認ください。

#### 【7-1】保存場所を指定しない場合

「暗号化された鍵データの保存場所を任意に指定する」にチェックを入れないでください。以下の所定のフォルダーへ自動的に保存されます。

C:\¥Users¥[ユーザー名]¥AppData¥Roaming¥F179C266C2EF¥2F732237

オプション (\*任意)

暗号化された鍵データは自動的に所定の場所に保存されます。  
保存場所を任意に指定したい場合は、「暗号化された鍵データの保存場所を任意に指定する」をチェックし、「参照」ボタンをクリックして任意のフォルダを指定してください。

暗号化された鍵データの保存場所を任意に指定する

OK キャンセル

#### 【7-2】保存場所を指定する場合

「暗号化された鍵データの保存場所を任意に指定する」にチェックを入れ、以下(A)、(B)の順で操作を行ってください。

(A)チェックを入れると、保存先を指定する入力欄が表示されます。[参照]ボタンをクリックします。

オプション (\*任意)

暗号化された鍵データは自動的に所定の場所に保存されます。  
保存場所を任意に指定したい場合は、「暗号化された鍵データの保存場所を任意に指定する」をチェックし、「参照」ボタンをクリックして任意のフォルダを指定してください。

暗号化された鍵データの保存場所を任意に指定する

任意のフォルダ:  参照

OK キャンセル

(B)フォルダーの参照画面が表示されます。保存先を指定後[OK]ボタンをクリックします。

- ③ 1～7の項目の入力完了後、画面右下の[OK]ボタンをクリックします。

オプション (\*任意)

暗号化された鍵データは自動的に所定の場所に保存されます。  
保存場所を任意に指定したい場合は、「暗号化された鍵データの保存場所を任意に指定する」をチェックし、「参照」ボタンをクリックして任意のフォルダを指定してください。

暗号化された鍵データの保存場所を任意に指定する

OK キャンセル

- ④ 電子証明書の取込が正常に完了すると、[OK]ボタンをクリックします。

電子証明書利用ツール

電子証明書の取込が完了しました。

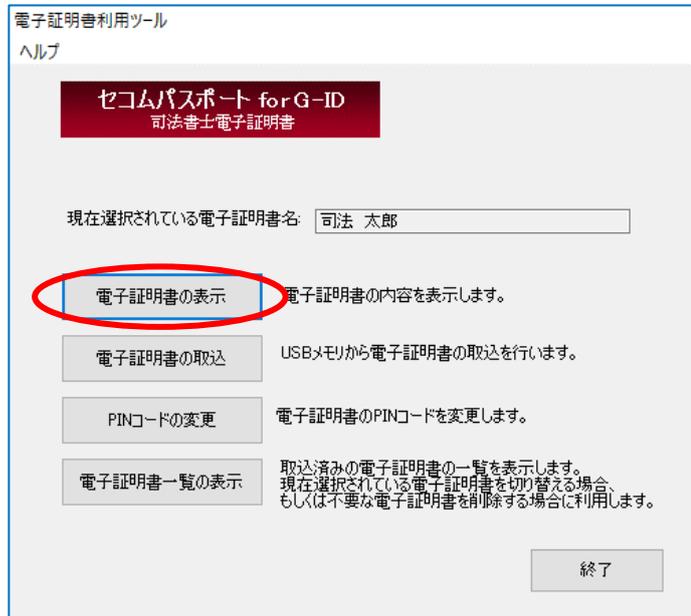
OK

以上で、電子証明書の取込と利用開始パスワードの設定は完了です。

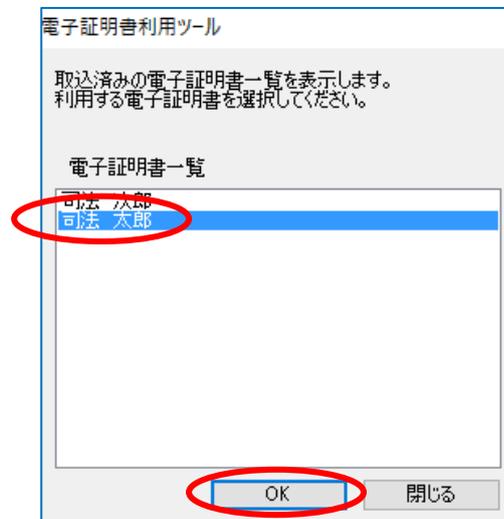
### 3. 電子証明書の表示

電子証明書の記載事項を表示します。

- ① 「電子証明書の表示」ボタンをクリックします。



- ② 取込済みの電子証明書一覧画面が表示されます。記載事項を表示したい電子証明書を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



- ③ 利用開始パスワードを入力し[OK]ボタンをクリックします。

電子証明書利用ツール

利用開始パスワードを入力してください。

パスワード: [●●●●●●●●●●]

OK キャンセル

**【留意事項】 利用開始パスワードの入力について**

利用開始パスワードは、電子証明書の取込時に任意に設定した半角英数字(小文字)・4～16 桁を入力してください。入力がうまくいかない場合は、メモ帳や Excel 等に入力した文字をコピーし、貼り付けてください。パスワードの入力に回数制限はありません。

- ④ 電子証明書の記載事項が表示されます。確認後、[OK]ボタンをクリックし画面を閉じます。

電子証明書利用ツール

電子証明書の記載内容は以下のとおりです。

【基本情報】

ユーザーID	: 01121410001
利用会員氏名	: SHIHO TARO
組織名	: Japan Federation of Shiho-Shoshi Lawyer's Associations
国名	: JP

【拡張情報】

利用会員氏名	: 司法 太郎
組織名	: 日本司法書士会連合会
国名	: JP

【有効期間】

有効期間の開始	: 2020年12月14日 11:24:06
有効期間の終了	: 2025年12月13日 23:59:59

OK

以上で、電子証明書の表示は完了です。

## 4. PIN コードの変更

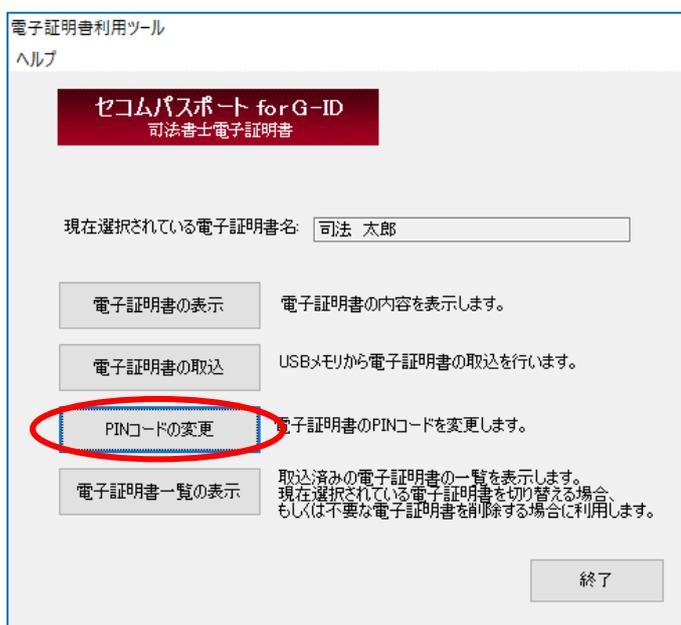
### 【事前準備】

取込済みの電子証明書の PIN コードを変更する場合、念のため、PIN コードを変更する前にバックアップとして保存している USB メモリー等をパソコンから取り外してください。

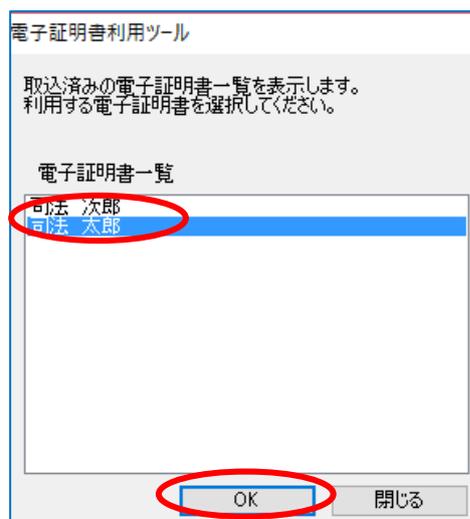
### 変更した PIN コードを忘れた場合

本書の「2 電子証明書の取込と利用開始パスワードの設定」の手順を参照し、USB メモリー等に保存した電子証明書の取込を再度実施してご利用ください。

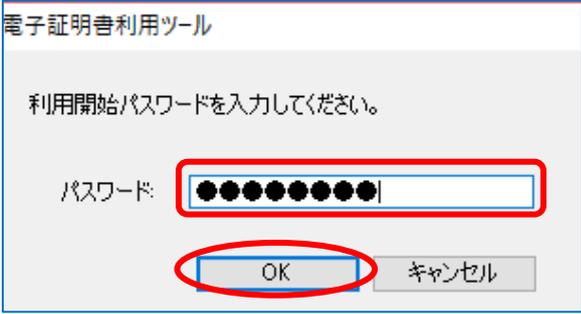
- ① [PIN コードの変更]ボタンをクリックします。



- ② 電子証明書一覧画面が表示されます。PIN コードを変更する電子証明書を選択し、[OK]ボタンをクリックします。  
ここでは司法 太郎の PIN コードを変更します。



- ③ 利用開始パスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックします。



**【留意事項】 利用開始パスワードの入力について**

利用開始パスワードは、電子証明書の取込時に任意に設定した半角英数字(小文字)・4～16 桁を入力してください。入力がうまくいかない場合は、メモ帳や Excel 等に入力した文字をコピーし、貼り付けてください。パスワードの入力に回数制限はありません。

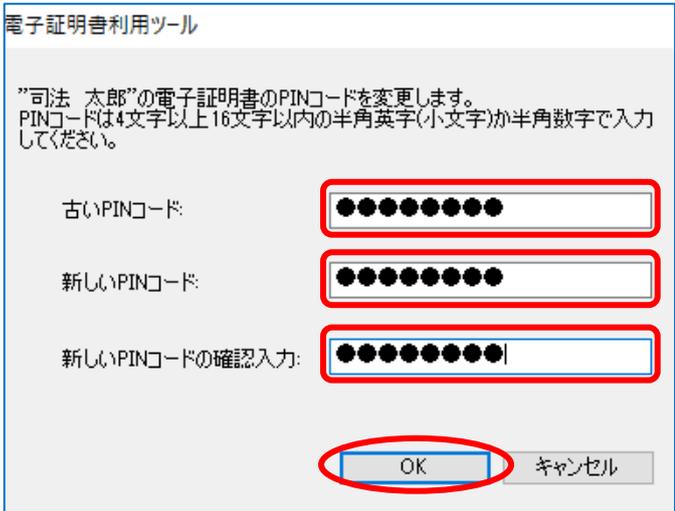
- ④ “古い PIN コード”、“新しい PIN コード”、“新しい PIN コードの確認入力”を入力し、[OK]ボタンをクリックします。  
PINコードの入力に回数制限はありません。

入力可能な文字数：

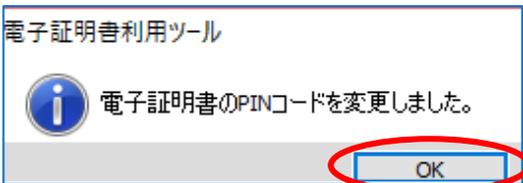
4～16 桁 ※8 桁以上を推奨

入力可能な文字の種類：

半角英数字（小文字）



- ⑤ 電子証明書の PIN コードが正常に変更されると、『電子証明書の PIN コードを変更しました。』のメッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックします。



以降、パソコンに取込済みの電子証明書をご利用される場合は、変更した PIN コード（新しい PIN コード）をご利用ください。

**以上で、PIN コードの変更は完了です。**

## 5. 電子証明書を利用する

電子証明書の利用を開始する場合、本ツールと同時にインストールされた利用開始（電子証明書）機能を使用します。本ツールに電子証明書の取込が完了した状態で、以下の操作を実施してください。

### 【注意事項】

- 電子証明書の取込完了時点では、暗号化された電子証明書データとして保存されているため、他者および各種ソフトウェアから利用できない状態になっています。
- 電子証明書の利用開始の操作を行うと、作業フォルダーに復元された電子証明書のコピーが可能になります。電子証明書の利用後は、必ず利用停止の操作を行い、電子証明書の不正コピーを防止してください。
- 電子証明書の利用停止の操作を行うと、作業フォルダーに復元された電子証明書が削除され、他者および各種ソフトウェアから利用できなくなります。

### 5.1. 電子証明書の利用開始

電子証明書を利用する場合に行ってください。

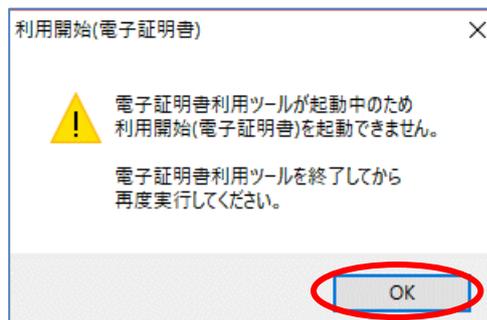
① 電子証明書利用ツールを終了します。

② デスクトップ上の利用開始（電子証明書）アイコンをダブルクリックし、起動します。

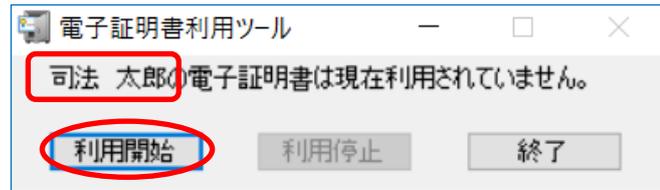


※電子証明書利用ツールが起動中の場合、右のメッセージが表示されます。

[OK]ボタンをクリックし、電子証明書利用ツールを終了させてから、再度、「利用開始（電子証明書）」アイコンをダブルクリックします。

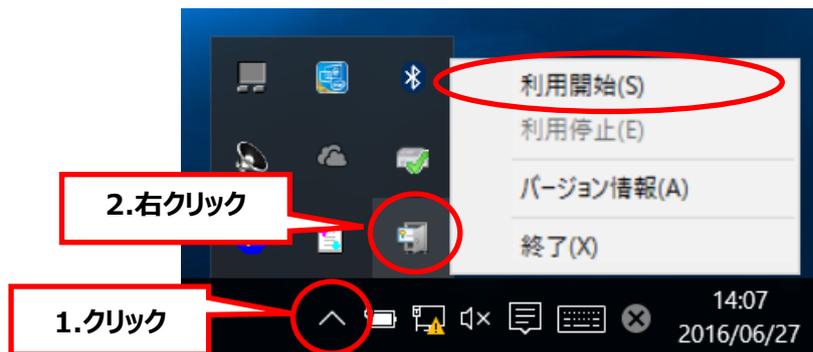


- ③ 利用したい電子証明書名(ニックネーム)が表示されていることを確認し、[利用開始]ボタンをクリックします

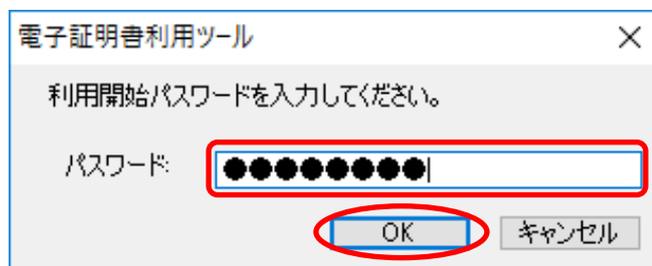


#### 別の利用開始方法

タスクトレイにあるアイコンをマウスでクリックしてメニューを表示させた状態から「利用開始（電子証明書） ツール」アイコンを右クリックし、「利用開始(S)」をクリックしても利用を開始できます。



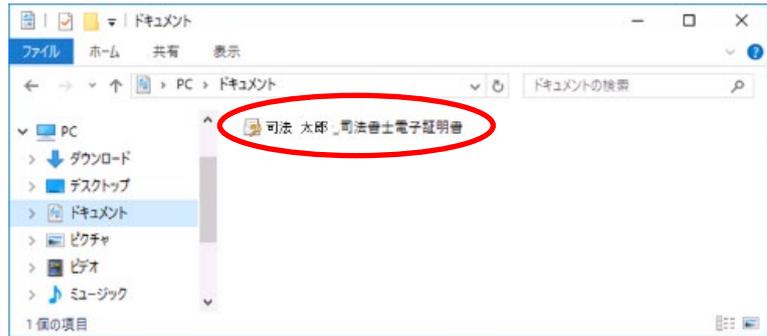
- ④ 「2 電子証明書の取込と利用開始パスワードの設定」で入力した利用開始パスワードの入力を求めるメッセージが表示されます。利用開始パスワードとして設定したパスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックします。



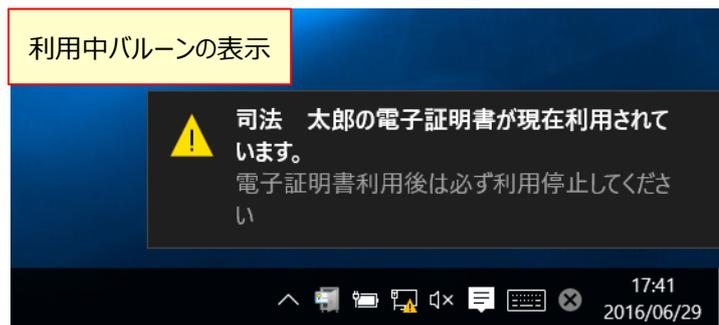
#### 【留意事項】 利用開始パスワードの入力について

利用開始パスワードは、電子証明書の取込時に任意に設定した半角英数字(小文字)・4～16桁を入力してください。入力がうまくいかない場合は、メモ帳や Excel 等に入力した文字をコピーし、貼り付けてください。パスワードの入力に回数制限はありません。

- ⑤ 電子証明書の取込の際に指定した「作業フォルダー」に電子証明書が復元されます。利用開始すると、電子証明書の取込の際に指定した「作業フォルダー」へ、証明書ファイルが「“ニックネーム”\_司法書士電子証明書.p12」のファイル名で復元されます。



正しいパスワードが入力されると、利用開始中となり、電子証明書の利用が可能となります。また、タスクトレイのアイコン上に 5 分ごとに 10 秒間バルーンが定期的に表示されます。

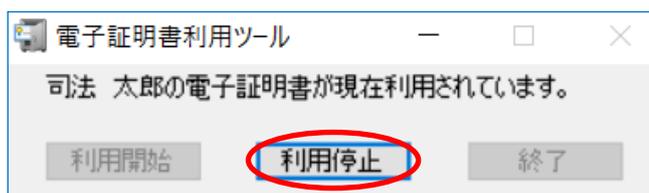


- ⑥ 作業フォルダーへ復元された電子証明書を利用し、電子署名・電子申請を実施してください。

## 5.2. 電子証明書の利用停止

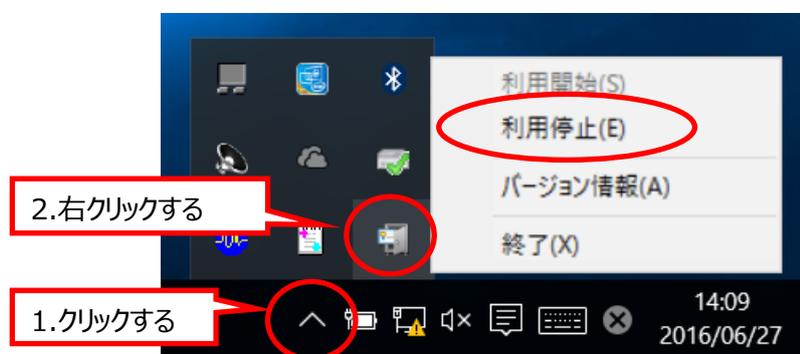
電子証明書の利用を停止する場合に行ってください。

- ① 利用開始（電子証明書）の[利用停止]ボタンをクリックします



### 別の利用停止方法

タスクトレイにあるアイコンをマウスでクリックしてメニューを表示させた状態から「利用開始（電子証明書）」アイコンを右クリックし、「利用停止（E）」をクリックしても利用を停止できます。



- ② 作業フォルダー内に復元された電子証明書が削除されます。

※利用停止することにより、作業フォルダー内に復元された電子証明書が削除されます。再度利用する場合は、利用開始を行ってください。利用停止せずにパソコンにてログオフまたはユーザー切替を行った場合、作業フォルダー内に復元された電子証明書は削除され、利用停止した状態になります。



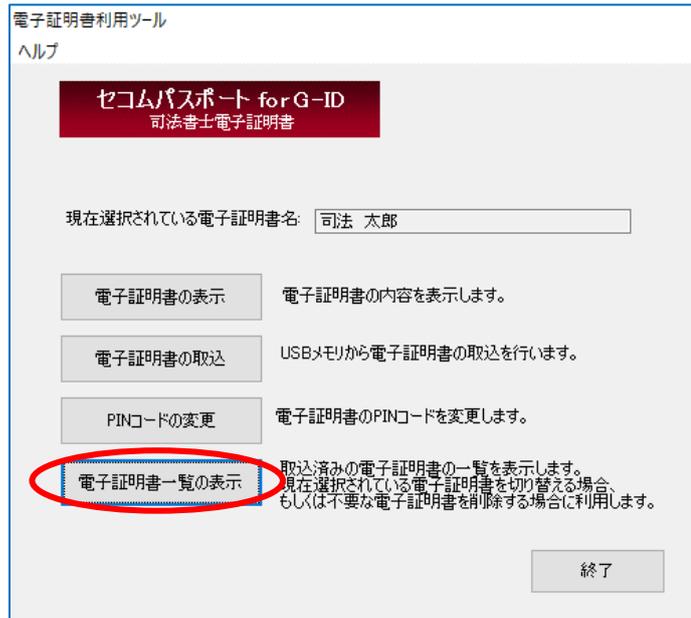
## 6. 取込済みの電子証明書を管理する

本ツールに取込済みの電子証明書は、「電子証明書一覧の表示」画面にて管理します。

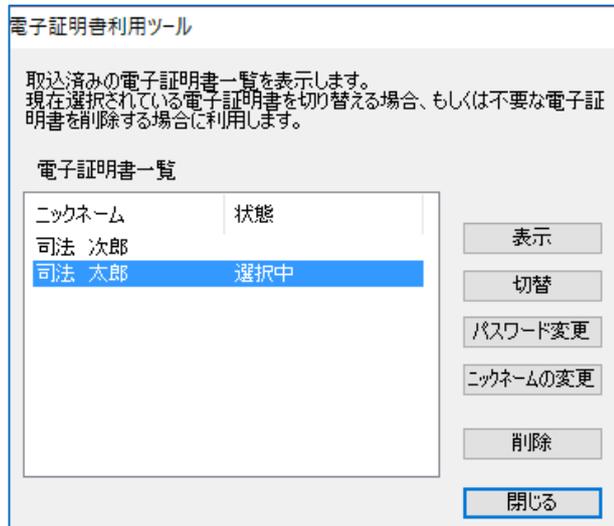
### 6.1. 電子証明書一覧の表示

取込済みの電子証明書を表示します。

- ① [電子証明書一覧の表示]ボタンをクリックします。



- ② 「電子証明書一覧」画面が表示され  
現在取込済みの電子証明書が一覧  
で表示されます。



※「現在選択されている電子証明書」を含む、すべての取込済み電子証明書に対して、以下の操作が行えます。

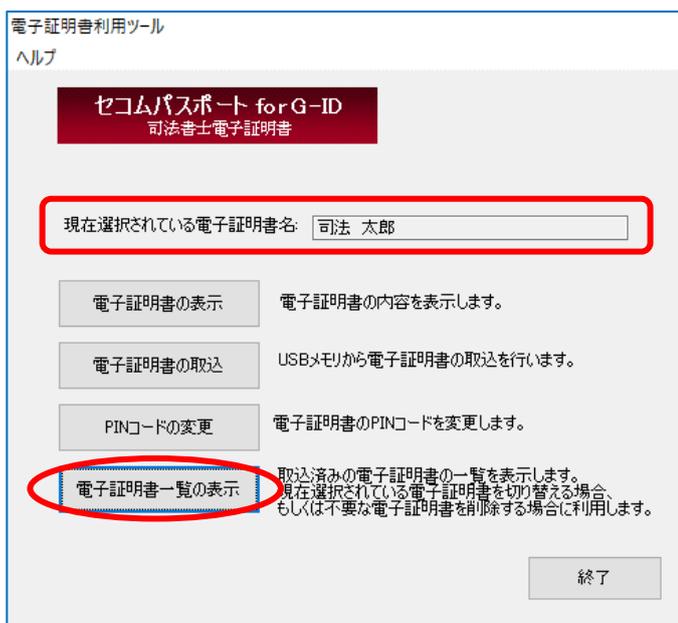
ボタン名	操作概要
表示	電子証明書の記載事項を表示します。
切替	使用する電子証明書の切替を行います。
パスワード変更	電子証明書の取込時に設定した「利用開始パスワード」を変更します。
ニックネームの変更	電子証明書の取込時に設定した「ニックネーム」を変更します。
削除	取込済み電子証明書を削除します。

## 6.2. 使用する電子証明書の切り替え

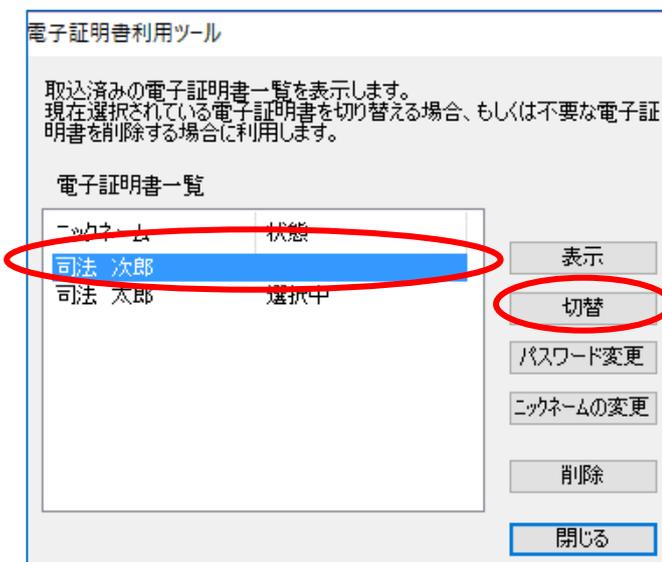
1台のパソコンで複数の電子証明書を利用する場合は、パソコン内に取込済みの電子証明書の切り替えを行います。それぞれの電子証明書のPINコードをお間違いのないようご注意ください。

ここでは、パソコン内に2枚の電子証明書「司法 太郎」と「司法 次郎」が格納されており、「司法 太郎」が選択されている状態を例に説明します。

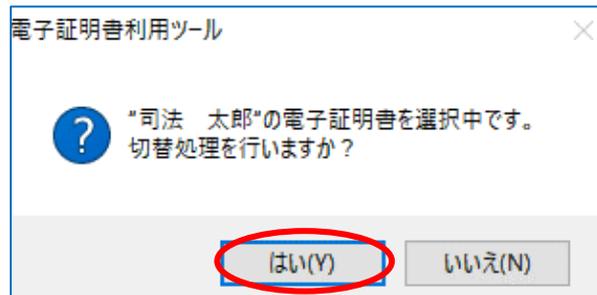
- ① “現在選択されている電子証明書名”を確認します。  
[電子証明書一覧の表示]ボタンをクリックします。



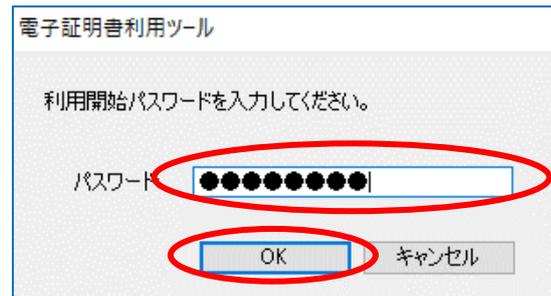
- ② 電子証明書の一覧から、切り替えるニックネームを選択し、[切替]ボタンをクリックします。



- ③ 以下の画面が表示されます。[はい(Y)]ボタンをクリックします。



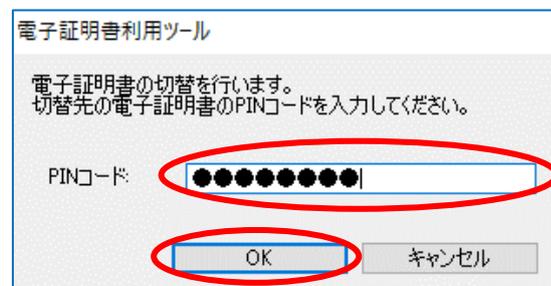
- ④ 選択した電子証明書の利用開始パスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックします。



**【留意事項】 利用開始パスワードの入力について**

利用開始パスワードは、電子証明書の取込時に任意に設定した半角英数字(小文字)・4～16 桁を入力してください。入力がうまくいかない場合は、メモ帳や Excel 等に入力した文字をコピーし、貼り付けてください。パスワードの入力に回数制限はありません。

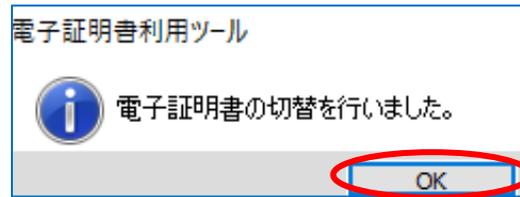
- ⑤ 選択した電子証明書の PIN コードを入力し、[OK]ボタンをクリックします。



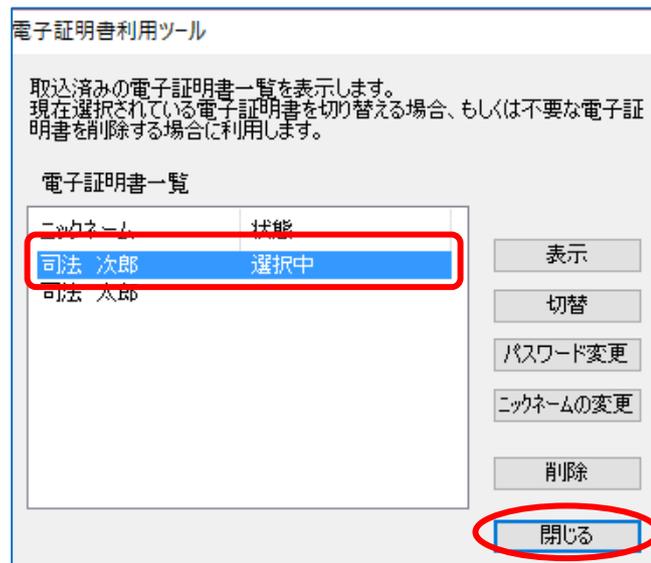
**【留意事項】 PIN コードの入力について**

PIN コードは半角英数字(小文字)・4～16 桁を入力してください。入力がうまくいかない場合は、メモ帳や Excel 等に入力した文字をコピーし、貼り付けてください。パスワードの入力に回数制限はありません。

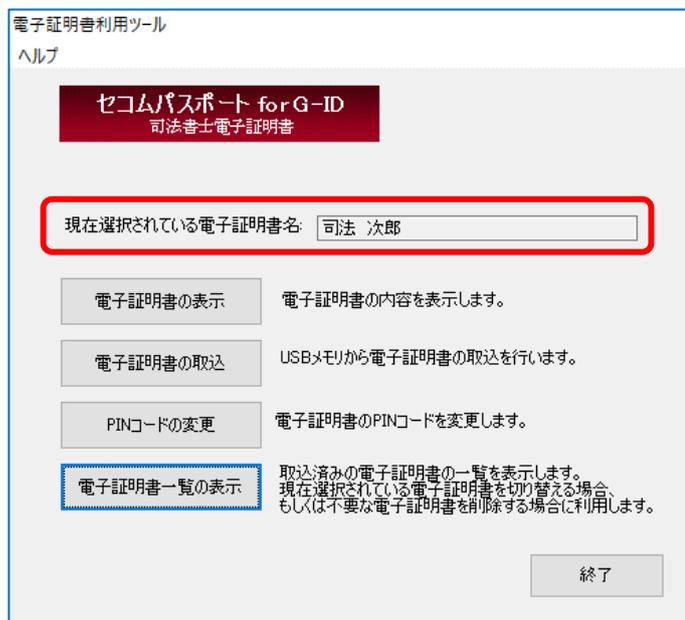
- ⑥ 右の画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックします。



- ⑦ 切り替えたニックネームが選択中の状態であることを確認し、[閉じる]ボタンをクリックします。



- ⑧ メインメニュー画面の“現在選択されている電子証明書名”が、切り替えたニックネームに変更されていることを確認します。

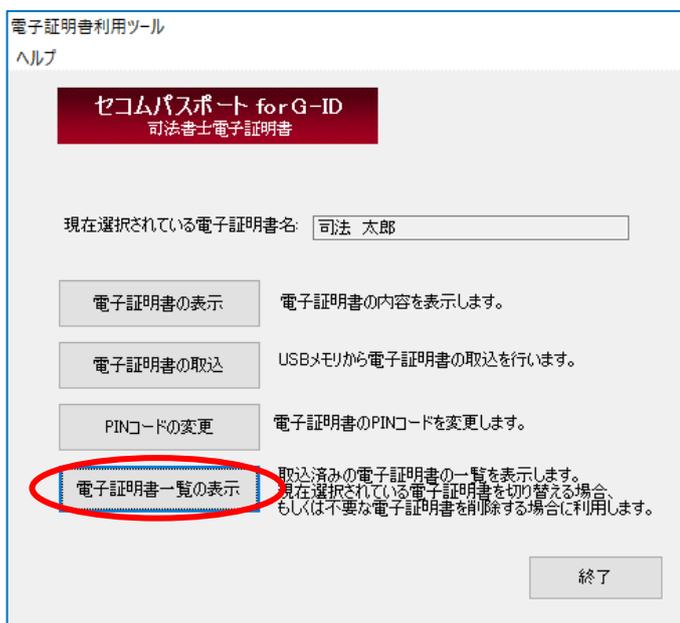


以上で、電子証明書の切り替えは完了です。

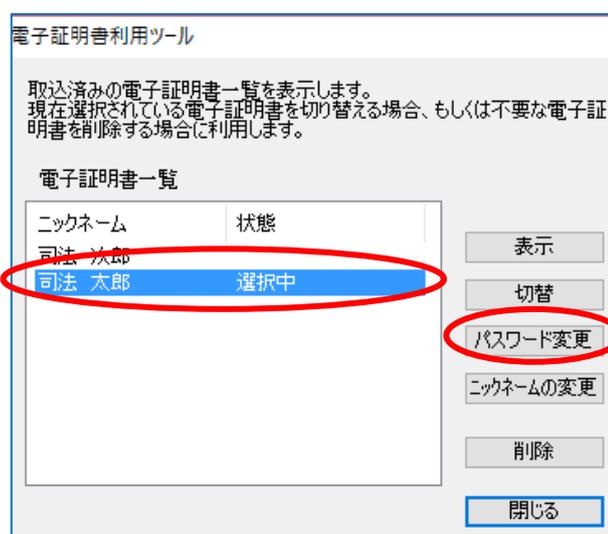
### 6.3. 利用開始パスワードの変更を行う

電子証明書の取込時に設定した「利用開始パスワード」を変更します。

- ① [電子証明書一覧の表示]ボタンをクリックします。

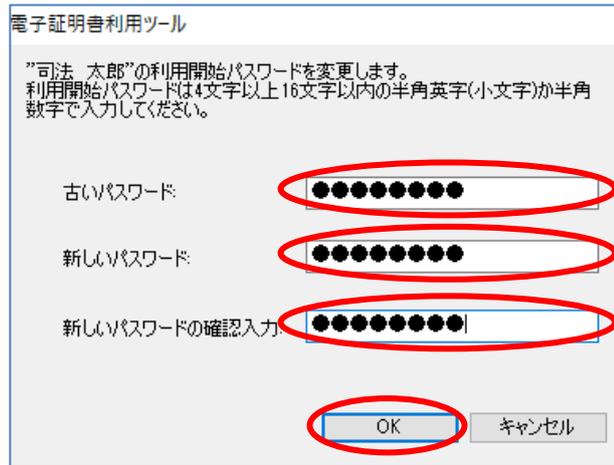


- ② 電子証明書一覧から利用開始パスワードの変更を行う電子証明書を選択し、[パスワード変更]ボタンをクリックします。

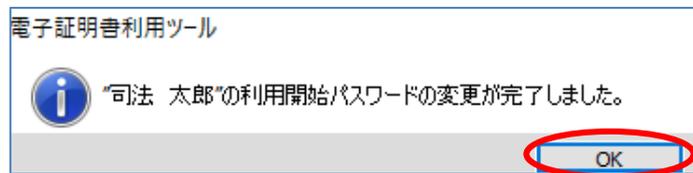


- ③ “古いパスワード”、“新しいパスワード”および“新しいパスワードの確認入力”を入力し、[OK]ボタンをクリックします。パスワードの入力に回数制限はありません。

- 入力可能な文字数：  
4～16桁 ※8桁以上を推奨
- 入力可能な文字の種類：  
半角英数字(小文字)



- ④ 右の画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックします。



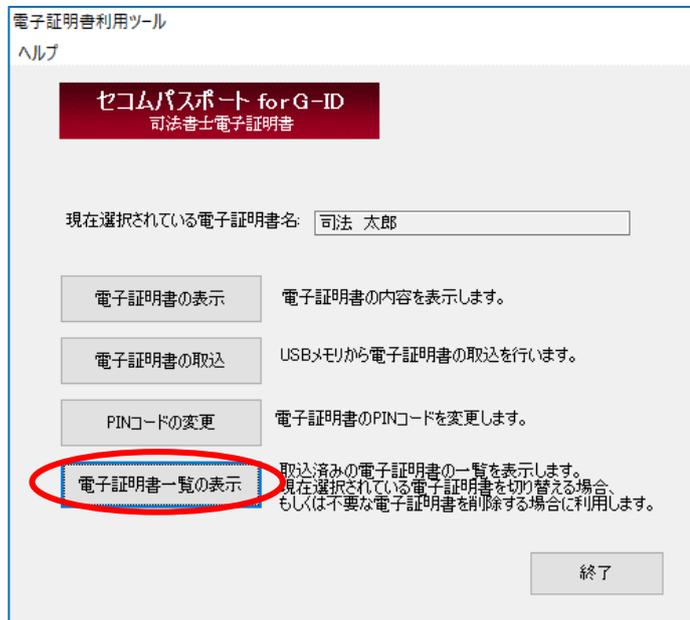
以降、対象のニックネームの電子証明書をご利用の際は、ここで変更した利用開始パスワードをご使用ください。

**以上で、利用開始パスワードの変更は完了です。**

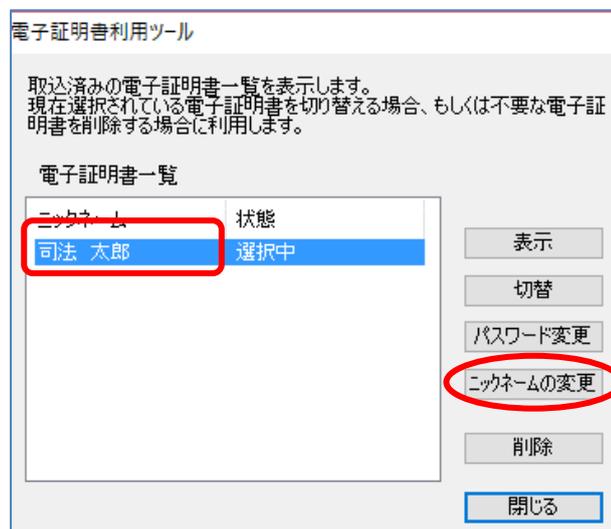
## 6.4. 電子証明書のニックネームの変更を行う

電子証明書利用ツールの「現在選択されている電子証明書名」と「電子証明書一覧」に表示されるニックネームを変更します。

- ① [電子証明書一覧の表示]ボタンをクリックします。



- ② 電子証明書一覧からニックネームを変更する電子証明書を選択し、「ニックネームの変更」ボタンをクリックします。  
ここでは例として、「司法 太郎」のニックネームを「司法 次郎」に変更します。



- ③ 変更後のニックネームを入力し、[OK] ボタンをクリックします。

電子証明書利用ツール

電子証明書のニックネームを変更します。

変更前のニックネーム: 司法 太郎

変更後のニックネーム: 司法 次郎

OK キャンセル

- ④ 右の画面が表示されます。[OK] ボタンをクリックします。

電子証明書利用ツール

電子証明書のニックネームを変更しました。

OK

- ⑤ 電子証明書一覧が表示されます。ニックネームが変更されていることを確認し、[閉じる]ボタンをクリックします。

電子証明書利用ツール

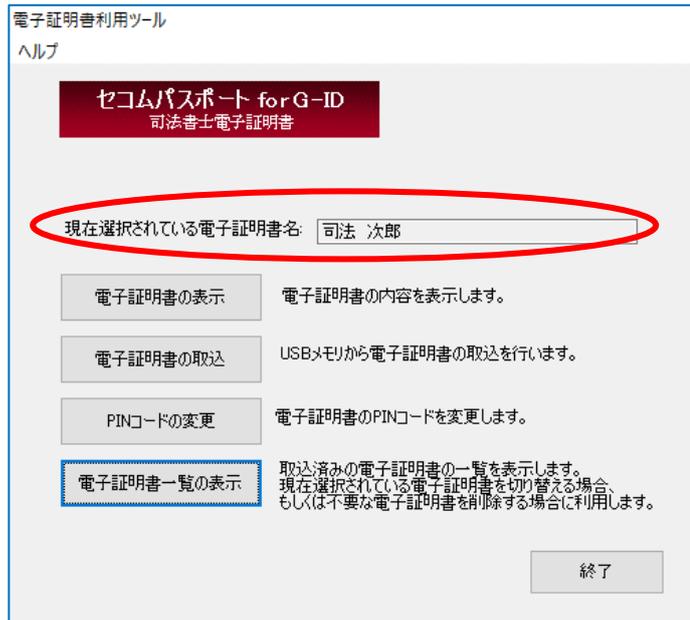
取込済みの電子証明書一覧を表示します。  
現在選択されている電子証明書を切り替える場合、もしくは不要な電子証明書を削除する場合に利用します。

電子証明書一覧

ニックネーム	状態
司法 次郎	選択中

表示  
切替  
パスワード変更  
ニックネームの変更  
削除  
閉じる

- ⑥ メインメニュー画面の“現在選択されている電子証明書名”も、変更したニックネームに変わっていることを確認します。



以上で、電子証明書のニックネームの変更は完了です。

## 6.5. 電子証明書を本ツールから削除する

電子証明書の有効期間が満了した場合やパソコンを買い換える場合などに、以下の手順で本ツールに取込済みの電子証明書を削除することができます。

ここでは、本ツール内に 2 枚の電子証明書（「司法 太郎」と「司法 次郎」）が取込済みで、「司法 次郎」の電子証明書を削除する場合を例に説明します。

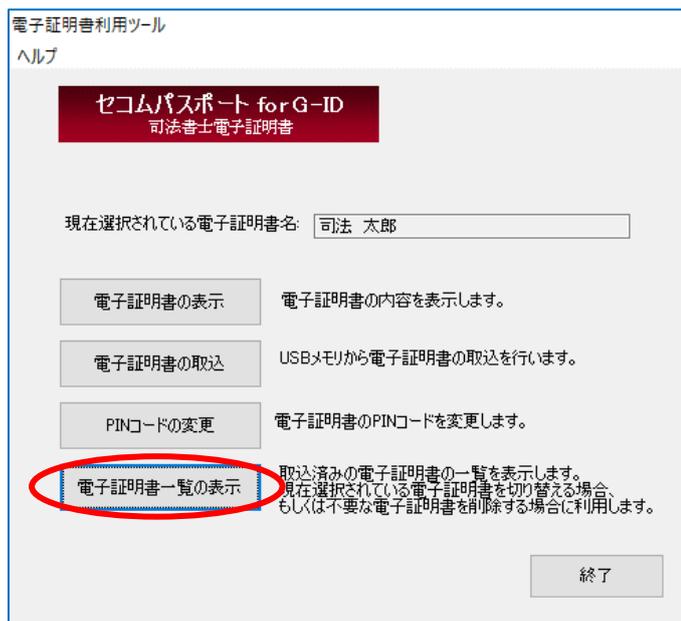
### 【重要】電子証明書のバックアップの確認

電子証明書を本ツールから削除する前に、必ず、USB メモリー等に保存した電子証明書があることをご確認ください。本操作を行うと、取込済みの電子証明書ファイルが本ツールから削除され、再取込するためには、USB メモリー等に保存した電子証明書が必要になります。

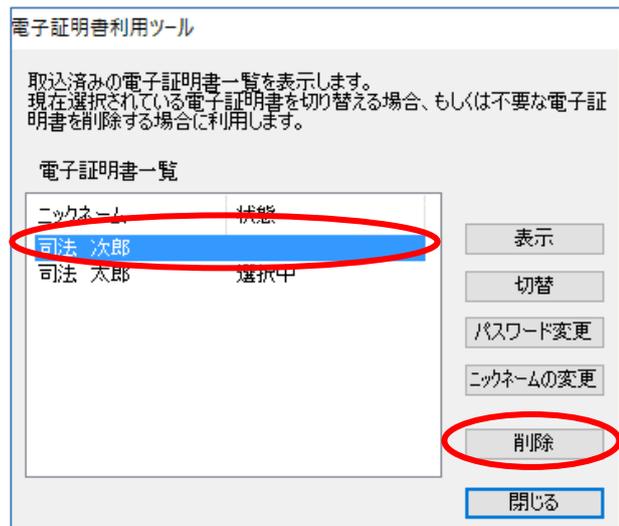
### 電子証明書を誤って削除してしまった場合

ご利用中の電子証明書を誤って削除してしまった場合は、本書の「2 電子証明書の取込と利用開始パスワードの設定」の手順を参照し、USB メモリー等に保存した電子証明書の取込を再度実施してください。

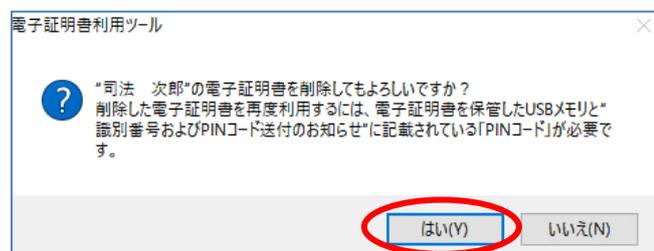
- ① [電子証明書一覧の表示]ボタンをクリックします。



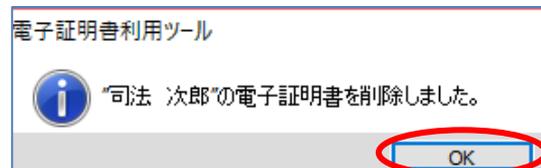
- ② 電子証明書一覧から削除する電子証明書を選択し、[削除]ボタンをクリックします。



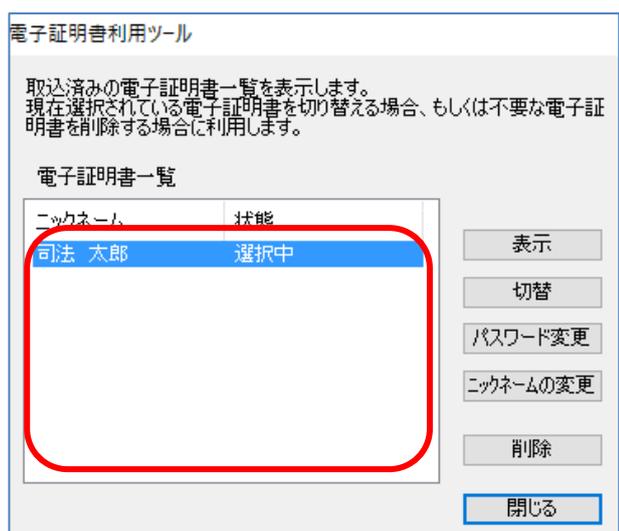
- ③ 削除する電子証明書の確認画面が表示されます。  
表示内容を確認し、[はい(Y)]ボタンをクリックします。



- ④ 右の画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックします。



- ⑤ 電子証明書一覧から「司法 次郎」の電子証明書が削除されていることを確認し、[閉じる]ボタンをクリックします。



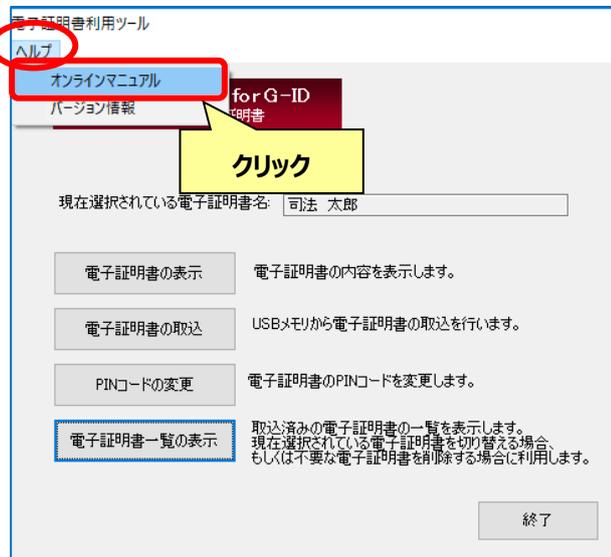
以上で、電子証明書の削除は完了です。

## 7. その他の操作

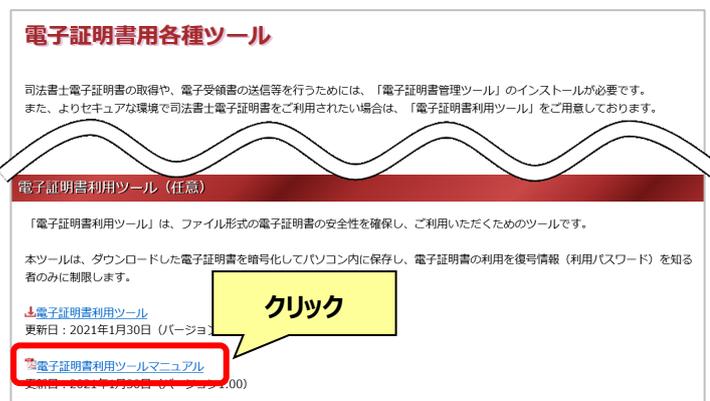
### 7.1. オンラインマニュアルを取得する

- ① 電子証明書利用ツールの「ヘルプ」メニューの「オンラインマニュアル」をクリックします。

※パソコンがインターネットに接続している必要があります。

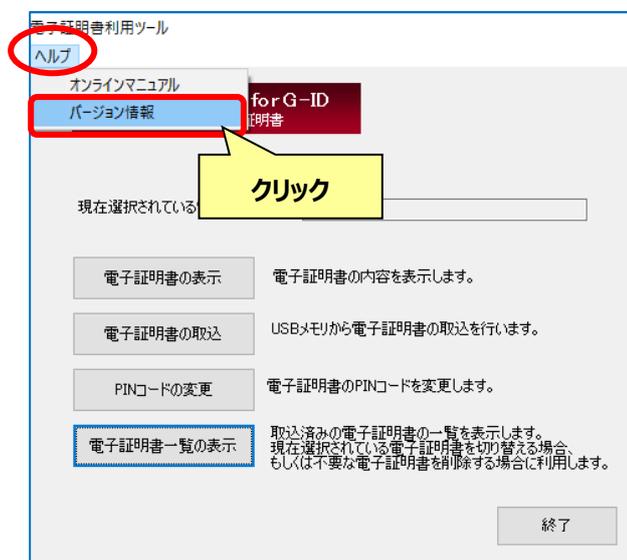


- ② Web ブラウザーが起動し、司法書士電子証明書サービスホームページの「電子証明書用各種ツール」のページが表示されます。
- ③ 「電子証明書利用ツールマニュアル」のダウンロードのリンクをクリックします。
- ④ PDF 形式でマニュアルが表示されます。

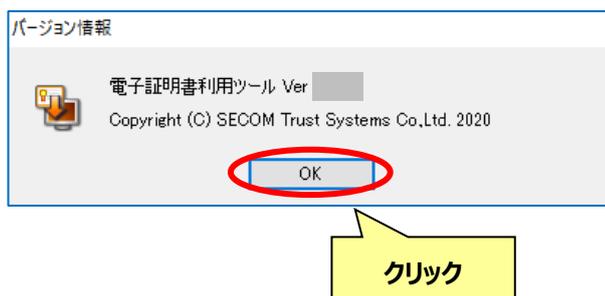


## 7.2. バージョンを確認する

- ① 電子証明書利用ツールの「ヘルプ」メニューの「バージョン情報」をクリックします。

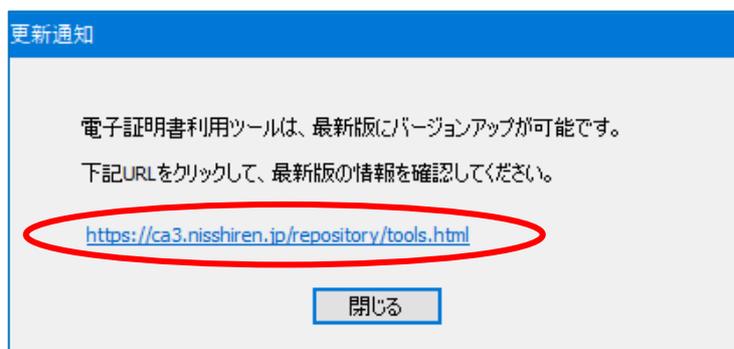


- ② バージョン情報が表示されます。  
確認後、[OK]ボタンをクリックします。



### 7.3. 電子証明書利用ツールのバージョンアップ

ご利用のパソコンの電子証明書利用ツールが最新でない場合、以下の画面が表示されます。記載されている URL をクリックし、最新の電子証明書利用ツールの情報を確認してください。



バージョンアップが必要な場合、本作業の前に、本マニュアルの「7.4 電子証明書利用ツール、旧セキュアタイプをアンインストールする」を参照し、事前に旧バージョンの電子証明書利用ツールをアンインストールしてください。

アンインストールが完了した後、「1.4 電子証明書利用ツールのインストール」の手順でインストールを行います。

## 7.4. 電子証明書利用ツール、旧セキュアタイプをアンインストールする

以下に該当する場合は、アンインストールを実施してください。

- 電子証明書利用ツールに不具合が生じたとき
- 電子証明書利用ツールが不要になったとき
- 電子証明書利用ツールのバージョンアップにともない、事前に旧利用ツールを削除する必要があるとき

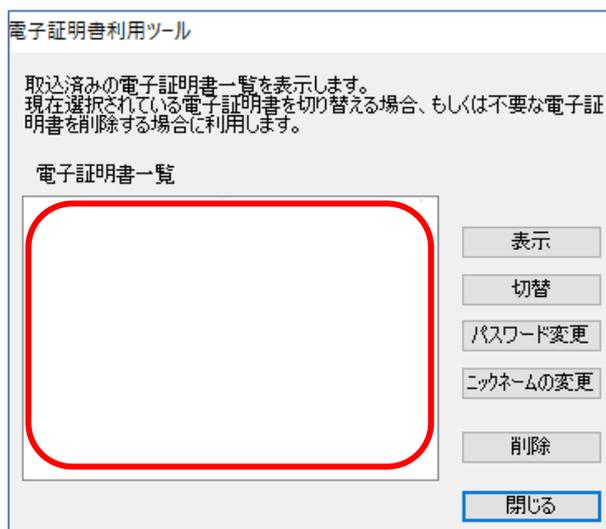
※なお、電子証明書利用ツールのインストーラーを起動した際に以下のメッセージが表示された場合も、アンインストールを実施してください。



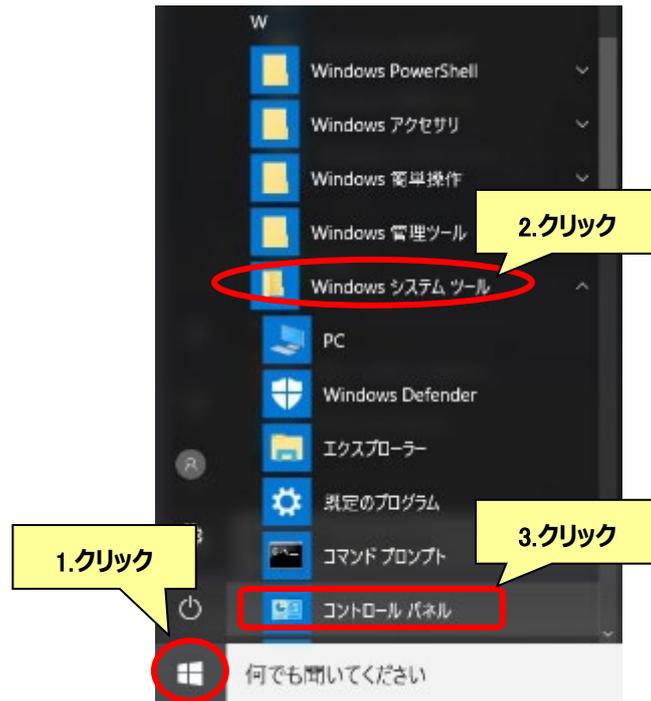
### Microsoft Office 製品を使用中の場合

Microsoft Office 製品を使用中の場合、アンインストールできない場合があります。Microsoft Office 製品をすべて終了し、電子証明書ダウンロードツールのアンインストールを実行してください。

- ① 本書の「6.5 電子証明書を本ツールから削除する」を参照し、本ツールから取込済みの電子証明書をすべて削除します。  
電子証明書一覧に表示がないことを確認します。



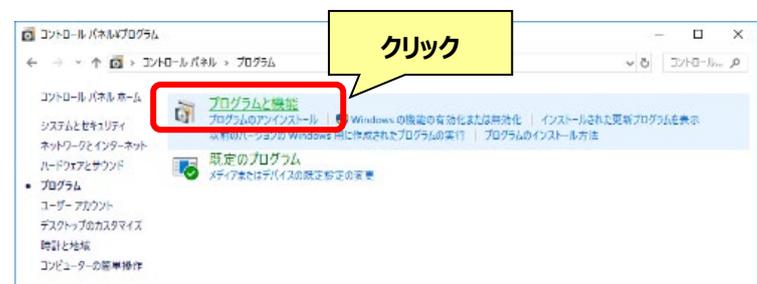
- ② Windows 画面左下の「スタートボタン」をクリックし、「Windows システム ツール」内に表示されている「コントロールパネル」をクリックします。



- ③ コントロールパネルの「プログラム」をクリックします。

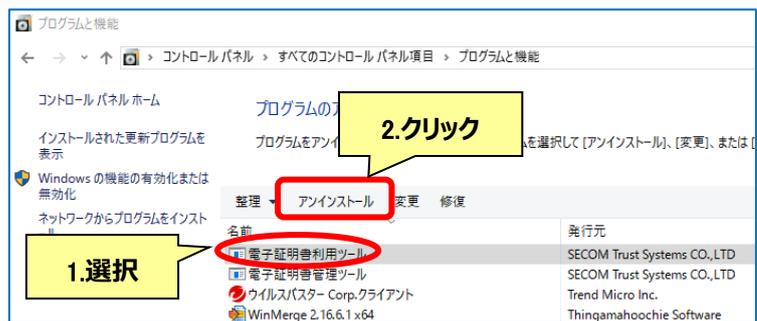


- ④ 「プログラムと機能」をクリックします。



- ⑤ 「電子証明書利用ツール」を選択し、  
[アンインストール]をクリックします。

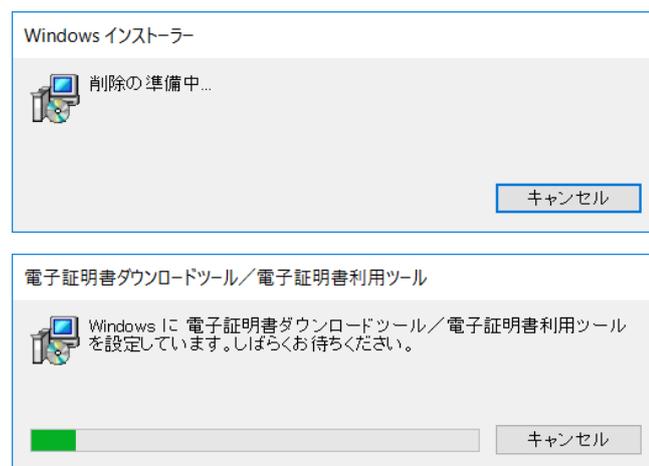
旧セキュアタイプの場合は、「電子証明書ダウンロードツール／電子証明書利用ツール」を選択し、[アンインストール]をクリックします。



- ⑥ 右の画面が表示されます。  
[はい(Y)]ボタンをクリックします。



- ⑦ アンインストール中です。  
完了するまでしばらくお待ちください。



- ⑧ アンインストールが完了し、「プログラムと機能」の一覧から「電子証明書利用ツール」が削除されたことを確認します。



以上で、アンインストールは完了です。

## 7.5. 他のパソコンで電子証明書を利用する

ご利用のパソコンの入れ替え等の理由により、他のパソコンで電子証明書を利用する場合は以下の手順でご利用ください。

- ① 本書の「1 利用準備」を参照し、パソコンに電子証明書利用ツールをインストールします。
- ② 利用する電子証明書を保存している USB メモリーをパソコンに接続し、デスクトップ上の「電子証明書利用ツール」のアイコンをダブルクリックします。



- ③ 電子証明書利用ツールが起動した後、「2 電子証明書の取込と利用開始パスワードの設定」を参照し、電子証明書の取込を行ってください。

## 8. エラーメッセージの対処

本章では、電子証明書利用ツール・利用開始（電子証明書）ツールをご利用の際に表示されたエラーメッセージに対するエラー原因と対処方法について記載します。

### 8.1. 電子証明書利用ツールに関するエラーメッセージ

エラーメッセージが表示された場合の原因と対処方法は、以下をご確認ください。

エラーメッセージ	原因・対処方法
620:PKCS#12 ファイルが存在しません。	本ツールの構成が破損している可能性があります。電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。
621:暗号化データ書き込みエラー	暗号化データ書き込みに失敗しました。 別の場所を指定し再度保存してください。
622:暗号化エラー	暗号化に失敗しました。 別の場所を指定し再度保存してください。
625:PIN コードが異なります。	PIN コードが異なっています。 再度「識別番号および PIN コードのお知らせ」に記載された 8 桁の半角英数字(小文字)の PIN コードを確認してください。 事前に「PIN コード」をメモ帳や Excel 等に入力し、入力内容を確認していただくことをお勧めします。 Caps Lock が有効で、意図せず大文字が入力された可能性もあります。 変更している PIN コードを失念した場合は、バックアップの電子証明書ファイルをご利用ください。
630:基本情報が不正です。 電子証明書を確認してください。	指定された電子証明書が、日本司法書士会連合会の電子証明書ではありません。 指定した電子証明書が間違っていないかご確認ください。
631:拡張情報が不正です。 電子証明書を確認してください。	指定された電子証明書が、日本司法書士会連合会の電子証明書ではありません。 指定した電子証明書が間違っていないかご確認ください。
632:電子証明書が読み込めません。	電子証明書が読み込めません。 指定した電子証明書が電子証明書管理ツールにて取得した電子証明書であるかご確認ください。
633:対象外の電子証明書です。	対象外の電子証明書です。 指定した電子証明書が電子証明書管理ツールにて取得した電子証明書であるかご確認ください。

エラーメッセージ	原因・対処方法
634:電子証明書のチェックで異常が発生しました。	電子証明書のチェックで異常が発生しました。 指定した電子証明書が電子証明書管理ツールにて取得した電子証明書であるかご確認ください。
635:対象外の電子証明書です。	対象外の電子証明書です。 指定した電子証明書が電子証明書管理ツールにて取得した電子証明書であるかご確認ください。
640:PIN コードを入力してください。	PIN コードが入力されていません。 再度「識別番号および PIN コードのお知らせ」に記載された 8 桁の半角英数字(小文字)の PIN コードを入力してください。
650:PIN コードに使用できない文字が含まれています。	PIN コードとして使用できない文字または空欄が入力されている可能性があります。再度「識別番号および PIN コードのお知らせ」に記載された 8 桁の半角英数字(小文字)の PIN コードを確認してください。 事前に「PIN コード」をメモ帳や Excel 等に入力し、入力内容を確認していただくことをお勧めします。 Caps Lock が有効で、意図せず大文字が入力された可能性もあります。 変更している PIN コードを失念した場合は、バックアップの電子証明書ファイルをご利用ください。
660:電子証明書の PIN コード変更に失敗しました。 古い PIN コードの入力を確認下さい。	「古い PIN コード」が、間違っています。 PIN コードを変更していない場合は、「識別番号および PIN コードのお知らせ」に記載された 8 桁の半角英数字(小文字)の PIN コードを入力してください。 事前に「PIN コード」をメモ帳や Excel 等に入力し、入力内容を確認していただくことをお勧めします。 Caps Lock が有効で、意図せず大文字が入力された可能性もあります。 変更している PIN コードを失念した場合は、バックアップの電子証明書ファイルをご利用ください。
662:PIN コードは 4 文字以上 16 文字以内の半角英字(小文字)か半角数字で入力してください。	入力された PIN コードが規定外の文字種別・文字数です。 4 文字以上 16 文字以内の半角英数字(小文字)を入力してください。
663:電子証明書の PIN コード変更に失敗しました。 新しい PIN コードの入力を確認ください。	電子証明書の PIN コード変更に失敗しました。 「新しい PIN コード」と「新しい PIN コード確認入力」に同一の PIN コードを入力してください。
671:指定したニックネームの電子証明書は既に取り済です。	指定したニックネームの電子証明書は既に取り済です。 別のニックネームを指定してください。

エラーメッセージ	原因・対処方法
673:電子証明書にフォルダ名が指定されています。	電子証明書にフォルダ名が指定されています。 本ツールにて取得した電子証明書を指定してください。
674:指定された電子証明書は存在しません。	指定された電子証明書は存在しません。 指定した電子証明書のファイルパスが間違っていないかご確認ください。
676:ニックネームに次の文字は使用できません。 ¥¥ / : * ? ¥" < >   - 半角スペース	ニックネームに次の文字は使用できません。 ¥¥ / : * ? ¥" < >   - 半角スペース 別のニックネームを指定してください。
677:ニックネームに次の文字は使用できません。¥¥ / : * ? ¥" < >   - 半角スペース	ニックネームに次の文字は使用できません。 ¥¥ / : * ? ¥" < >   - 半角スペース 別のニックネームを指定してください。
678:ニックネームを入力してください。	ニックネームが入力されていません。 ニックネームを入力してください。
680:既に同じニックネームが存在します。	既に同じニックネームが存在します。 別のニックネームを指定してください。
681:管理情報ファイルの更新に失敗しました。	管理情報ファイルの更新に失敗しました。 電証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。
682:管理情報ファイルの取得に失敗しました。	管理情報ファイルの取得に失敗しました。 電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。
685:ニックネームの変更に失敗しました。	ニックネームの変更に失敗しました。 電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。
690:電子証明書のパスが選択されていません。	電子証明書のパスが選択されていません。 電子証明書の取込を行う電子証明書のファイルパスを指定してください。
691:PINコードは4文字以上16文字以内の半角英字(小文字)か半角数字で入力してください。	入力されたPINコードが規定外の文字種別・文字数です。 4文字以上16文字以内の半角英数字(小文字)を入力してください。
692:作業フォルダのパスが選択されていません。	作業フォルダのパスが選択されていません。 本ツールにて取込済みの電子証明書を利用する際の作業フォルダを選択してください。
693:利用開始パスワードは4文字以上16文字以内の半角英字(小文字)か半角数字で入力してください。	入力された利用開始パスワードが規定外の文字種別・文字数です。 4文字以上16文字以内の半角英数字(小文字)を入力してください。

エラーメッセージ	原因・対処方法
694:利用開始パスワードが一致しません。利用開始パスワードを両方のテキストボックスに入力してください。	利用開始パスワードが一致しません。 「新しいパスワード」と「新しいパスワードの確認入力」に同一の PIN コードを入力してください。
695:暗号化された鍵データの保存フォルダーが選択されていません。	暗号化された鍵データの保存フォルダーが選択されていません。 電子証明書の取込先である暗号化された鍵データの保存フォルダーを指定してください。
696:PKCS#11 ファイルの作成に失敗しました。	電子証明書の取込時に、暗号化された鍵データの作成に失敗しました。 ダウンロードツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。
697:作業フォルダー [○○○○]が存在しません。	指定している作業フォルダーが存在しません。 再度、作業フォルダーを指定してください。
698:暗号化された鍵データの保存フォルダー [○○○○]が存在しません。	指定している作業フォルダーが存在しません。 再度、作業フォルダーを指定してください。
701:電子証明書の取込ボタンより電子証明書を取込んでから再度行ってください。	電子証明書が取込まれていません。 「電子証明書の取込」ボタンより電子証明書を取込んでから再度行ってください。
710:電子証明書が破損しています。	指定したファイルが破損しているか、電子証明書ファイルではありません。 指定した電子証明書が間違っていないかご確認ください。 また、バックアップの電子証明書ファイルをご利用ください。
711:電子証明書の PIN コード変更に失敗しました。電子証明書が破損しています。	電子証明書の PIN コード変更に失敗しました。 指定したファイルが破損しているか、電子証明書ファイルではありません。 指定した電子証明書が間違っていないかご確認ください。 また、バックアップの電子証明書ファイルをご利用ください。
715:電子証明書が保存されません。保存先を指定し、「保存」ボタンを押してください。	保存先フォルダー選択ダイアログにて「キャンセル」ボタンが押下された可能性があります。再度保存先を指定し「保存」ボタンを押してください。 保存されない場合は、別の場所を指定し再度保存してください。
720:電子証明書の PIN コードを変更できませんでした。	電子証明書の PIN コードを変更できませんでした。 電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。
723:ファイル書き込みエラーです。	PIN コード変更後の電子証明書ファイルの書き込みに失敗しました。 電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。

エラーメッセージ	原因・対処方法
724:ファイルオープンエラーです。	PINコード変更前の電子証明書ファイルの読み込みに失敗しました。 電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。
725:PKCS#11 ファイルの作成に失敗しました。	PINコード変更後の電子証明書（PKCS#11形式）ファイルの作成に失敗しました。 電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。
726:PKCS#12 ファイルの書き込みに失敗しました。	本ツールの構成が破損している可能性があります。電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。
727:利用開始パスワードが違います。	入力された利用開始パスワードが違います。 利用開始パスワードを確認し、再度入力してください。 事前に「利用開始パスワード」をメモ帳や Excel 等に入力し、入力内容を確認していただくことをお勧めします。 Caps Lock が有効で、意図せず大文字が入力された可能性もあります。 利用開始パスワードを失念した場合は、バックアップの電子証明書ファイルをご利用ください。
728:暗号化ファイルが存在しません。	暗号化ファイルが存在しません。 ファイルの指定先をご確認ください。
730:PKCS#12 ファイルが存在しません。	本ツールの構成が破損している可能性があります。電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。
731:暗号化データ書き込みエラー	暗号化データ書き込みに失敗しました。 別の場所を指定し再度保存してください。
732:暗号化エラー	暗号化に失敗しました。 別の場所を指定し再度保存してください。
736:電子証明書のファイルではありません。	指定したファイルが破損しているか、電子証明書ファイルではありません。指定した電子証明書が電子証明書管理ツールでダウンロードした電子証明書であるかご確認ください。
741:証明書ファイルをバックアップする際のコピーに失敗しました。	本ツールの構成が破損している可能性があります。電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。
743:管理情報ファイルから対象情報を削除できませんでした。	本ツールの構成が破損している可能性があります。電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。

エラーメッセージ	原因・対処方法
744: 証明書ファイルの復元に失敗しました。	取込時に暗号化された鍵データから電子証明書ファイル（PKCS12 形式）の復元に失敗しました。本ツールの構成が破損している可能性があります。電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。
745: 管理情報ファイルの取得に失敗しました。	本ツールの構成が破損している可能性があります。電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。
746: 電子証明書の削除に失敗しました。	本ツールの構成が破損している可能性があります。電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。
747: PKCS#11 ファイルの削除に失敗しました。	本ツールの構成が破損している可能性があります。電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。
749: PKCS#11 ファイルの復元に失敗しました。	本ツールの構成が破損している可能性があります。電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。
761: 電子証明書の取得上限数を超過しています。	電子証明書の取得上限数を超過しています。 使用していない電子証明書を削除してください。
762: 管理情報ファイルの更新に失敗しました。	管理情報ファイルの更新に失敗しました。本ツールの構成が破損している可能性があります。電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。
763: 管理情報ファイルの追加に失敗しました。	管理情報ファイルの追加に失敗しました。本ツールの構成が破損している可能性があります。電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。
764: 管理情報ファイルの取得に失敗しました。	管理情報ファイルの取得に失敗しました。本ツールの構成が破損している可能性があります。電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。
766: 電子証明書の切替に失敗しました。	電子証明書の切替に失敗しました。入力された利用開始パスワードおよび PIN コードに間違いがないかご確認のうえ、再度電子証明書の切替を行ってください。
767: PKCS#11 ファイルの作成に失敗しました。	本ツールの構成が破損している可能性があります。電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。
768: 管理情報ファイルの更新に失敗しました。	本ツールの構成が破損している可能性があります。電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。

エラーメッセージ	原因・対処方法
769:管理情報ファイルの更新に失敗しました。	本ツールの構成が破損している可能性があります。電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。
770:電子証明書の保存ができませんでした。 別の場所を指定し再度保存してください。	電子証明書の保存に失敗しました。 別の場所を指定し再度保存してください。
780:PKCS#12ファイルの書き込みに失敗しました。	本ツールの構成が破損している可能性があります。電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。
781:利用開始パスワードが違います。	入力された利用開始パスワードが違います。 利用開始パスワードを確認し、再度入力してください。 事前に「利用開始パスワード」をメモ帳や Excel 等に入力し、入力内容を確認していただくことをお勧めします。 Caps Lock が有効で、意図せず大文字が入力された可能性もあります。 利用開始パスワードを失念した場合は、バックアップの電子証明書ファイルをご利用ください。
782:暗号化ファイルが存在しません。	暗号化ファイルが存在しません。 ファイルの指定先をご確認ください。
785:電子証明書をパソコンに保存できませんでした。	電子証明書の保存に失敗しました。 別の場所を指定し再度保存してください。
789:PINコードは4文字以上16文字以内の半角英字(小文字)か半角数字で入力してください。	入力されたPINコードが規定外の文字種別・文字数です。 4文字以上16文字以内の半角英数字(小文字)を入力してください。
790:電子証明書を表示できませんでした。	電子証明書の表示に失敗しました。入力された利用開始パスワードおよびPINコードに間違いがないかご確認のうえ、再度電子証明書の表示を行ってください。
791:証明書ストアのインポートに失敗しました。	電子証明書ストアのインポートに失敗しました。 保存した電子証明書ファイルをダブルクリックし、証明書のインポート画面が表示されるかご確認ください。
795:PKCS#12ファイルの書き込みに失敗しました。	本ツールの構成が破損している可能性があります。電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。

エラーメッセージ	原因・対処方法
796:利用開始パスワードが違います。	<p>入力された利用開始パスワードが違います。            利用開始パスワードを確認し、再度入力してください。            事前に「利用開始パスワード」をメモ帳や Excel 等に入力し、入力内容を確認していただくことをお勧めします。            Caps Lock が有効で、意図せず大文字が入力された可能性もあります。            利用開始パスワードを失念した場合は、バックアップの電子証明書ファイルをご利用ください。</p>
797:暗号化ファイルが存在しません。	<p>暗号化ファイルが存在しません。            ファイルの指定先をご確認ください。</p>
801:利用開始パスワードの変更に失敗しました。	<p>電子証明書の利用開始パスワードの変更に失敗しました。入力された利用開始パスワードに間違いがないかご確認のうえ、再度利用開始パスワードの変更を行ってください。</p>
802:利用開始パスワードの変更に失敗しました。	<p>電子証明書の利用開始パスワードの変更に失敗しました。本ツールの構成が破損している可能性があります。電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。</p>
803:利用開始パスワードは 4 文字以上 16 文字以内の半角英字(小文字)か半角数字で入力してください。	<p>入力された利用開始パスワードが規定外の文字種別・文字数です。            4 文字以上 16 文字以内の半角英数字(小文字)を入力してください。</p>
804:新しい利用開始パスワードは 4 文字以上 16 文字以内の半角英字(小文字)か半角数字で入力してください。	<p>入力された新しい利用開始パスワードが規定外の文字種別・文字数です。4 文字以上 16 文字以内の半角英数字(小文字)を入力してください。</p>
805:利用開始パスワードが一致しません。新しい利用開始パスワードを両方のテキストボックスに入力してください。	<p>利用開始パスワードが一致しません。            「新しいパスワード」と「新しいパスワードの確認入力」に同一の PIN コードを入力してください。</p>
806:利用開始パスワードを入力してください。	<p>利用開始パスワードが入力されていません。            利用開始パスワードを入力してください。</p>
810:PKCS#12 ファイルの書き込みに失敗しました。	<p>本ツールの構成が破損している可能性があります。電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。</p>

エラーメッセージ	原因・対処方法
811:利用開始パスワードが違います。	<p>入力された利用開始パスワードが違います。</p> <p>利用開始パスワードを確認し、再度入力してください。</p> <p>事前に利用開始パスワードをメモ帳や Excel 等に入力し、入力内容を確認していただくことをお勧めします。</p> <p>Caps Lock が有効で、意図せず大文字が入力された可能性もあります。</p> <p>利用開始パスワードを失念した場合は、バックアップの電子証明書ファイルをご利用ください。</p>
812:暗号化ファイルが存在しません。	<p>暗号化ファイルが存在しません。</p> <p>ファイルの指定先をご確認ください。</p>
820:読み取りエラーです。	<p>指定したファイルが破損しているか、電子証明書ファイルではありません。</p> <p>指定した電子証明書が間違っていないかご確認ください。</p> <p>また、バックアップの電子証明書ファイルをご利用ください。</p>
821:読み取りエラーです。	<p>指定したファイルが破損しているか、電子証明書ファイルではありません。</p> <p>指定した電子証明書が間違っていないかご確認ください。</p> <p>また、バックアップの電子証明書ファイルをご利用ください。</p>
822:読み取りエラーです。	<p>指定したファイルが破損しているか、電子証明書ファイルではありません。</p> <p>指定した電子証明書が間違っていないかご確認ください。</p> <p>また、バックアップの電子証明書ファイルをご利用ください。</p>
823:PKCS#12 ファイルが存在しません。	<p>本ツールの構成が破損している可能性があります。電子証明書利用ツールをアンインストールし、再度インストールを行い、電子証明書の取込を行ってください。</p>
824:暗号化データ書き込みエラー	<p>暗号化データ書き込みに失敗しました。</p> <p>別の場所を指定し再度保存してください。</p>
825:暗号化エラー	<p>暗号化に失敗しました。</p> <p>別の場所を指定し再度保存してください。</p>
991:ウェブブラウザの起動に失敗しました。	<p>ツール左上のヘルプのオンラインマニュアルを選択時に Web ブラウザーが起動できない場合は、Microsoft Edge 等のブラウザが起動するかご確認ください。併せて司法書士電子証明書サービスホームページから本マニュアルのページにアクセスできるかご確認ください。</p> <p><a href="https://ca3.nisshiren.jp/repository/tools.html">https://ca3.nisshiren.jp/repository/tools.html</a></p>
999:利用開始パスワードは 4 文字以上 16 文字以内の半角英字(小文字)か半角数字で入力してください。	<p>入力された利用開始パスワードが規定外の文字種別・文字数です。</p> <p>4 文字以上 16 文字以内の半角英数字(小文字)を入力してください。</p>

## 8.2. インストール・アンインストールに関するエラーメッセージ

エラーメッセージが表示された場合の原因と対処方法は、以下をご確認ください。

エラーメッセージ	原因・対処方法
特権が不十分なため、このコンピュータのすべてのユーザーが使用できるようにアプリケーションをインストールすることはできません。管理者としてログオンし、再度インストールしてください。	管理者権限を持たないユーザーアカウントでインストールを行った可能性があります。 管理者権限を持つユーザーアカウントでログインし、「1.4.電子証明書利用ツールのインストール」を行ってください。
ファイルが使用中のため削除できません。再起動後に削除してください。	削除対象のファイルが使用中のため、削除に失敗し、「電子証明書ダウンロードツール／電子証明書利用ツール」のアンインストールができていません。パソコンを再起動し、アンインストールを行ってください。
別のバージョンの製品が既にインストールされています。このバージョンのインストールを続行できません。既にインストールされているバージョンの製品を構成、または削除するには、コントロールパネルの[プログラムの追加と削除]アイコンを使用します。	別のバージョンの「電子証明書利用ツール」が既にパソコンにインストールされているときに、インストールを実行した可能性があります。 「7.4.電子証明書利用ツール、旧セキュアタイプをアンインストールする」を行ってください。
この操作は現在インストールされている製品に対してのみ有効です。	本ツールをパソコンにインストールしていない状態で、インストーラーを実行し、プログラムを削除しようとした際に発生する可能性があります。 電子証明書ダウンロードツールのダウンロードとインストールを行ってください。
このアプリケーションを削除するには Administrator でなければなりません。このアプリケーションを削除するには、Administrator としてログオンするか、またはテクニカルサポートグループにお問い合わせください。	管理者権限を持たないユーザーアカウントでアンインストールを行った可能性があります。また、管理者権限を持つユーザーアカウントの場合でも、Windows 8.1 以降で、インストーラーを右クリックし、「アンインストール (U) 」をクリックした場合にも発生する可能性があります。 「7.4.電子証明書利用ツール、旧セキュアタイプをアンインストールする」を行ってください。
インストールプログラムから応答がありません。	ユーザーアカウント制御ダイアログが表示されている可能性があります。ユーザーアカウント制御ダイアログで、「はい(Y)」ボタンまたは「許可(A)」ボタンをクリックしてください。

エラーメッセージ	原因・対処方法
<p>以下のアプリケーションのインストーラーが削除する必要のあるファイルを使用しています。アプリケーションを閉じて[再試行]をクリックするか、または[継続]をクリックするとインストーラーはインストールを続行し、システムの再起動時にこれらのファイルを置き換えます。</p>	<p>インストーラーが削除しようとしているファイルを開いている可能性があります。</p> <p>「電子証明書ダウンロードツール／電子証明書利用ツール」を開いている場合は、閉じてください。閉じた後に、再度エラーが表示される場合は、パソコンを再起動してください。</p>
<p>C:¥Shiho-Shoshi の下のフォルダーが開かれているため削除できません。閉じた後に削除してください。</p>	<p>C:¥Shiho-Shoshi の下のフォルダーをエクスプローラー等で開いている可能性があります。</p> <p>開いているウィンドウを閉じてください。</p>

## 9. 関連情報

### 9.1. お問い合わせ先

本ツールに関するお問い合わせは下記窓口をお願いいたします。お問い合わせの際には、以下の内容をあわせてご連絡ください。

- 所属会
- 司法書士登録番号
- 氏名（フルネーム）
- 作業を実施した日時（○月○日○時○分頃）

担当部署 セコムトラストシステムズ株式会社 CA サポートセンター 司法書士電子証明書担当  
住所 〒181-8528 東京都三鷹市下連雀 8-10-16  
電話 0570-020-213  
※ナビダイヤルへ発信できない電話をご利用の場合、050-3786-2782 または、E-mail  
をご利用ください。  
E-mail gid-shiho@secom.co.jp  
営業時間 9:00～12:00 13:00～17:00（土日・祝日および年末年始を除く）

#### 電子証明書の利用ソフトに関するお問い合わせについて

電子証明書の利用時に用いる、電子申請ソフト、PDF プラグインソフト、PDF ソフト等の操作方法については、セコムトラストシステムズではお答えしかねます。各ソフトの提供元へお問い合わせください。

### 9.2. 関連情報

- 日本司法書士会連合会ホームページ  
<https://www.shiho-shoshi.or.jp/>
- セコムパスポート for G-ID 司法書士電子証明書サービスホームページ  
<https://ca3.nisshiren.jp/repository/>  
電子証明書に関するご質問は FAQ にてご確認ください。解決しない場合は、上記お問い合わせ先にご連絡ください。
- セコムパスポート for G-ID 証明書ポリシー  
<https://repository.secomtrust.net/PassportFor/G-ID/repository/CP.pdf>
- セコムパスポート for G-ID 認証運用規定  
<https://repository.secomtrust.net/PassportFor/G-ID/repository/CPS.pdf>
- 加入者利用規定（セコムパスポート for G-ID 司法書士電子証明書）  
[https://repository.secomtrust.net/PassportFor/G-ID/repository/kanyusya\\_shiho.pdf](https://repository.secomtrust.net/PassportFor/G-ID/repository/kanyusya_shiho.pdf)